

平成28年度 第2回 「一日体験ボランティア」

「ワンちゃんネコちゃんふれあい譲渡会」のお手伝い

主催：ワンニャンを愛する会

平成28年9月18日(日)実施の報告

今年度第2回の「一日体験ボランティア」は、カルチャアロード内「ワンニャンを愛する会」主催の譲渡会のお手伝いとして行われました。

今年は珍しく犬2匹も混じって猫13匹と合わせて15匹の譲渡会となりました。

特に生後間もない子猫は愛くるしく、たくさんの人達が子猫をひと目見ようとゲージを取り囲んでいました。

体験参加者には、その犬や猫達を見ていただいた後に、活動資金となる募金の呼びかけとフリーマーケット、無料の迷子札作りを体験していただきました。また、全員本当に一生懸命募金の呼びかけをしてくれて、特に男子高校生3名の募金箱にはたくさんの寄付金が集まってきて、ちょっと感動でした。

フリーマーケットもどんどん値段を下げたことも功を奏して、残ったのはほんの少し。

迷子札作りは、ひっきりなしに依頼がきて、あれこれ手際よく作業をこなしながらやりがいを感じていたようでした。

会場では犬や猫を飼いたいという人達がとても多く、「ワンニャンを愛する会」のスタッフさん達は大忙しの中、新しい飼い主が最後まで面倒をみってくれるのかどうかの見極めもきちんとしていました。

また、捨て犬を6ヶ月家で面倒をみていたというスタッフさんは、新しい飼い主が見つかった時に、思わずその場で泣き出してしまい、スタッフさん達の活動に対する姿勢と動物に対する愛情の深さが垣間見え、参加者も感動していたようでした。

15匹の内11匹に新しい飼い主が見つかり、また、「ワンニャンを愛する会」の活動のお手伝いをしたいという一般の方の申し出もあり、とても賑わった譲渡会でした。

体験が終了して最後の感想では、「自分も迷子の猫を飼っており、スタッフの皆さんの温かさに触れて良かった」「目の前でもらわれていく様子を見ることができて、それに関わって良かった。楽しかった」「初めて人前で大きい声を出せて良かった」「勉強になった。次もぜひ参加したい。」「皆さんがお金をたくさん寄付してくれることに感動した。」「もらわれていった猫たちが幸せになって欲しい」「将来ここにペットを探しに来ます」と皆さんとても満足した様子で、「一日体験ボランティア」がボランティアを始めるきっかけになっていると感じました。